



【自ら考え 自ら行動し ともによりよく生きようとする子供を育てる】 長崎市立伊良林小学校 校長 片岡 勝志

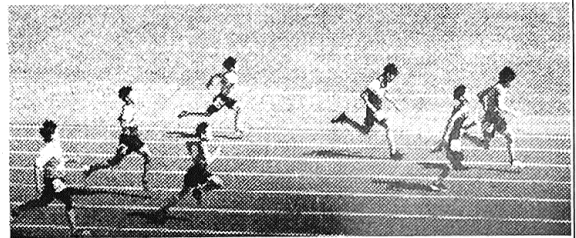
頑張った小体会

10月11日(水)は好天に恵まれ、第61回長崎市小学校体育大会が開催されました。本校の6年生は、陸上、長縄、玉入れ、バスケットボールに出場しました。結果は、以下の通りです。

○ 陸上 総合3位

※入賞

- ・走り高跳び 女子 井上 杏 1m15 1位
- ・100m 女子 坂口日菜梨 15.25 2位
- ・走り幅跳び 男子 西山武琉 3m49 2位
- ・走り幅跳び 女子 小峰 空 3m31 2位
- ・400mリレー男子 59.07 3位



久保田晃生 御所佑斗 若杉慶次郎 小川遙槻

- 長縄 2位 (前半123回 後半101回 合計224回)
- 玉入れ 5位 (前半14個 後半12個 合計26個)
- バスケットボール男子 優勝
- バスケットボール女子 優勝



私は、かきどまり競技場で参観しました。最後まであきらめないうで、力いっぱい頑張る姿、みんなで声を掛け合い、励ましあう素晴らしいチームワーク。躍動する6年生の姿が随所に見られました。とても輝いていました。

13日(金)に実施した、朝の全校集会では、6年生が結果の報告をしました。頑張った6年生からは、これまで全校あげて応援してもらったことへの感謝の気持ちが述べられました。

今年は9月下旬からの練習開始となりましたが、一人一人が目標をしっかりとって粘り強く練習に励みました。当日はその成果が十分発揮できた子、悔しい思いをした子など、様々だったかもしれませんが、どの子にとってもこの小体会の取り組みは、貴重な学びの機会、成長の機会となりました。一人一人の心に深く刻まれたことと思います。

6年生は、卒業まであと5か月です。この小体会での経験や学びを、これからの学校生活に大いに生かしてほしいと思います。保護者の皆様の応援、ありがとうございました。

